



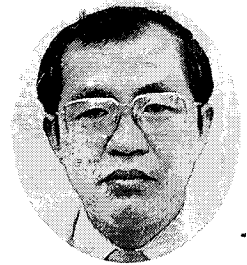
# ふじさわ体協

「藤沢市体育協会広報」第21号

発行日 平成4年7月15日  
発行・編集 藤沢市体育協会  
〒252 藤沢市遠藤3172 秋葉台文化体育館内

## 『生涯スポーツの時代を迎えた '98がながわ国体の成功を願って』

第53回国民体育大会藤沢市準備委員会  
事務局長 東 田 好 浩



国体のはじまりは、昭和21年戦後の混乱の中で、多くの人々の生活に明るい希望と勇気を与える感動的な大会として力強くスタートしました。以来、スポーツの振興と国民の健康体力の増進を目的に、各スポーツ関係者をはじめ地元の人達が一体となって準備し、郷土色豊かに演出、運営することを大きな特色とし各都道府県が今日まで引き継いできました。神奈川県は、昭和30年に第10回大会を開催し、このたび二巡目の第53回国民体育大会を平成10年に全県的に開催することになりました。

開催にあたっては、各市町村が41競技を分担して開催し、藤沢市は夏季大会のヨット競技(成年男子・少年男女) 秋季大会のバレーボール競技(成年男子一部9人制・少年男子) サッカー競技(成年男子) 軟式野球競技(成年)を開催します。

開催準備にあたって神奈川県は、昭和63年県教育委員会に国体準備室を、平成4年知事部局に国体準備局を設置し、施設整備をはじめ競技運営等総合的な準備の推進と、県準備委員会を中心とした推進体制の充実・強化が図られて、新しい姿の国体像を求め「神奈川県らしい国体づくり」が進められています。

近年、スポーツ界において新しい波が押し寄せ、現在それぞれが自らのスポーツを持ち、暮らしの中で多様なスポーツを求めるようになってきています。こうした流れの中で真の国体のスポーツ祭典としての国体を実現するため、全国に先駆け、『生涯スポーツ時代』の国体を開いていくことは神奈川県に求められている大きな役割でもあります。

藤沢市では、開催準備推進のため平成3年10月2日に体育協会並びに関係機関の皆様のお骨折りにより、藤沢市準備委員会を設置して、つぎの開催方針を定めました。

35万市民総参加のもと藤沢にふさわしい大会を繰り広げ、全国から集う人々の心に残る感動を与え、21世紀につながる「新しい国体」をめざします。21世紀の生涯学習時代に対

応するスポーツ・文化のまちづくりをすすめる、みどりと太陽と潮風のまち藤沢に、全国から集う参加者を温かく迎えて友情の輪を広げるとともに藤沢の文化・観光・産業を全国に紹介する機会でもあります。この方針を受け、行政においては平成4年度新たに国体準備担当を市長室に設置し準備事務を進めていきます。

このように県・市がそれぞれ準備をすすめるなかで、先に述べております、伝統的な国体スタイルから脱却し、神奈川県らしい国体を成功させるため「すぽとびあ、98プロジェクト」が報告されました。

これは、すべての人々がスポーツに参加し、挑戦の楽しみから交流の喜びまで多彩に味わい、スポーツ文化を豊かに、自らの楽しみと喜びを自らがつくりだすというビジョンのもとに6つの主要イベントによって構成されており、この提案が、21世紀へのスポーツ振興のかけ橋となる魅力ある、98国体となるようその成功を皆様とともに願っております。

最後に体育協会や関係機関におかれましては、市民スポーツの意識高揚やスポーツ活動の普及振興、また国体開催準備にご支援、ご協力をいただき、施設整備や準備事務を円滑に進めていきたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

# 種目協会 あらかると

## — 藤沢スポーツのはじまり —

### 藤沢市陸上競技協会

本号から、新たな企画として、各種目協会においての名人人物・トピックス等、その協会独自のコーナーを設け新シリーズをスタートします。

藤沢は昔からスポーツが盛んであったから、今では想像もできないような珍しい話がいくつか残っています。

今から70年程前に、藤沢市内に競馬場があり、そこで正式の陸上競技大会が開催されたことを知っているのは、古くから藤沢市に住んでいる人でも極く稀でしょう。しかもその時に選手として活躍された方が、今でも元気で後輩の指導に当たってお

られます。その人は藤沢市体育協会顧問関水正文さんです。  
関東大震災の復興を記念して昭和五年につくられた「大藤沢復興市街図」が市制50周年記念歴史写真集「ふじさわ」に載っており、そこに藤沢競馬場がはつきり画かれています。



今の状況で説明しますと、県道藤沢町田線沿いの白旗神社と境川の間で競馬場の中央を東西に藤沢バイパスが横切り、藤沢市民病院が第二コーナからバックストレートにかけて建てられております。1周一〇〇

メートルで八〇〇メートル競争は半周、一〇〇メートルはスタンド前の極く一部で済んでしまい、競技会の状況がいま一つ想像できません。  
そこで大正十五年の神奈川県青年団体育大会が行われました。



“十八番のがまの油を熱演する関水氏”

この大会は、明治神宮大会（現在の国体）の予選会を兼ねた県内最高レベルの大会で、関水さんは一〇〇メートルに優勝し、憧れの明治神宮大会に出場されています。当時いわゆる「神宮」に出ることは大変な名譽で、関水さんは『三越の銀時計を貰い村長さんの挨拶を受け、村をあげてのお祝いに送られて出場した』と思いい話されています。

スポーツに対する関心が非常に純粹で高かったことを示す好例ではないでしょうか。  
藤沢の陸上競技にかかわる歴史のひとこまを紹介しました。

新規団体加盟

ゴルフ協会

平成四年四月二十三日藤沢市体育協会理事会・評議員会に於いて、昨年度から加盟申請が提出されていた藤沢市ゴルフ協会が承認され、体育協会に加盟されました。ご紹介致します。

会長 久保寺久雄  
理事長 山田克彦



☆主な行事  
第三回藤沢市民チャリティーゴルフ大会

日時 八月二十八日(金)  
ところ 芙蓉カントリークラブ

☆藤沢市ゴルフ協会・協会員親睦コンペ

日時 九月下旬・十一月中旬



お知らせ

☆ソフトボール協会々長変更

前会長 小川竹次郎  
新会長 宮治政弘

☆藤沢軟式庭球協会の名称を藤沢ソフトテニス協会に改称いたしました。

## 平成3年度藤沢市体育協会事業実績報告書

月・日	事業名	月・日	事業名
3.4.18	第1回理事会・評議員会	3.11.14	第3回常任理事会
5.18	先進市体育協会視察(大和市)	11.25	広報第19号発行
6.14	第1回常任理事会	12.14	藤沢スポーツ賞選考委員会
7.10	広報第18号発行	12.14	第3回理事会
7.10	第2回理事会	12.15	第3回種目協会会長会
7.19 ~21	補助金交付	4.1.18	第7回スポーツ人の集い <藤沢スポーツ賞> 〔功労者賞〕花塚十四年 〔優秀選手賞〕太田陽子・橘川美紀・佐藤 利香・森山登子・杉山愛・大塚まり子・ 中野茂・武田薬品湘南工場女子卓球部・ 県総体一般女子バレーボールチーム 〔奨励賞〕空手女子団体型チーム
9.1	市民総合体育大会 地区対抗大会	3.24	常任理事会
9.1	平成3年度体力づくり運動推進功労者表彰 (推薦) 青木雅紀(陸上) 西原林太郎(野球) 福島 謙(バレーボール) 鳥塚キヌ子(卓球) 鈴 木明夫(軟式庭球) 三保谷修二(柔道) 倉 田榮(剣道) 井上正一郎(バドミントン) 清水久雄(ソフトボール) 鬼澤義行(空手 道) 日置寧二(ラグビー)	3.31	広報第20号発行
9.27	第2回常任理事会	◎第46回藤沢市総合体育大会 総参加者数 7,763人 地区対抗競技参加者数 3,495人 オープン競技参加者数 4,268人	
9.27	藤沢スポーツ賞選考委員会	☆総合優勝 高谷地区 第二位 亀井野地区 第三位 六会地区	
10.1	藤沢市表彰条例に基づく表彰(推薦) 橋本幸俊(陸上) 石井洋秀(柔道) 廣瀬稔 (空手道) 諸節寛行(剣道) 加藤賢治(サッ カー) 設楽俊男(野球)	◎第42回神奈川県総合体育大会 ☆種目別優勝 女子バレーボール 第二位 男子バレーボール 卓球 第二位 サッカー 第四位 バドミントン 第五位 ソフトボール ☆総合成績 藤沢市第7位	
10.13 ~15	国体視察(金沢)		
11.3	教育文化功労者表彰(推薦) 池田福一(バレーボール) 遠藤晋司(野球) 坂田隆(卓球) 木村三男(サッカー) 吉野 久紘(柔道)		

## 平成3年度藤沢市体育協会収支決算報告書

## 1. 収入の部

(単位 円)

項目	予算額	補正額	予算現額	収入済額	増減	摘要
体協費	14,540,000	0	14,540,000	14,829,952	289,952	
体協費	14,540,000	0	14,540,000	14,829,952	289,952	
補助金	5,020,000	0	5,020,000	5,020,000	0	
委託料	7,544,000	0	7,544,000	7,544,000	0	
賛助会費	1,100,000	0	1,100,000	1,339,000	239,000	個人233口 団体64口
負担金	525,000	0	525,000	468,500	△56,500	
繰越金	319,832	0	319,832	319,832	0	前年度繰越金
雑収入	31,168	0	31,168	138,620	107,452	

## 2. 支出の部

(単位 円)

項目	予算額	補正額・流用額	予算現額	執行済額	増減	摘要
体協費	14,540,000	0	14,540,000	14,465,099	74,901	
運営費	14,540,000	0	14,540,000	14,465,099	74,901	
事務局費	2,430,000	280,000	2,710,000	2,125,363	584,637	
事業費	11,679,000	△280,000	11,399,000	11,339,736	59,264	
積立金	400,000	0	400,000	1,000,000	△600,000	積立金合計3,940,449
予備費	31,000	0	31,000	0	31,000	

1. 収入の部	予算額	14,540,000円	決算額	14,829,952円
2. 支出の部	〃	14,540,000円	〃	14,465,099円
3. 差引額			差引残額	364,853円

# 中山会長 叙勲受賞記念旗

できあがる



平成三年度秋の叙勲に中山会長が賜杯(台付木杯)を受賞され、叙勲受賞祝賀会を開催、その折、中山会長より多額なご寄付をいただき、右のようなりっぱな体協旗ができました。

市民総体・スポーツ人の集いなど諸イベントに大切に使用させていただきます。

## 平成4年度藤沢市体育協会事業計画書

月	主催事業	他団体主催事業	月	主催事業	他団体主催事業
4	10 市民総体要項打合せ会 23 理事会・評議員会		10	10 体育の日 国体視察(山形) <市民総体> 11 空手道 25 ヨット 3 ゲートボール	1 市条例に基づく表彰 4・9 国体秋季大会(山形)
5	初 賛助会員募集開始 17 ソフトボール予選(5.3 1日迄)<市民総体> 23 横須賀市体育協会視察	3 市民ウォーク 5 子供スポーツデー	11	常任理事会 第22号広報紙発行	3 教育文化功労者表彰 22 第2回藤沢市綱引き選手権大会
6	第21号広報紙発行 常任理事会 軟式野球予選(28日まで) <市民総体>		12	理事会 <市民総体> 19~23 ハンドボール	6 市内駅伝競走大会
7	理事会 補助金交付 <市民総体> 19 バドミントン予選 19 弓道 26 バレーボール予選 31 山岳…常念岳(8.2)		1	体協加盟種目競技協会 会長会 常任理事会及び藤沢ス ポーツ賞選考委員会 スキー五竜遠見<市民 総体>	24 三浦半島駅伝競走大会 29~2.1 国体スケート (青森) 31 バレーボール日本リー グ
8	<市民総体> 16 サッカー(9.6日迄) 16 体操 16 テニス(9.13日迄) 23 剣道 30 バスケットボール(9. 13日迄)	16 県総体夏季大会 (ソフト、軟庭、水泳) 16 スイム'92 17 子供水泳大会	2	理事会 第8回スポーツ人の集 い (藤沢市民会館)	14 郡市対抗駅伝競走大会 16~19 国体スキー(鳥取) 下旬 県総体冬季大会スキー
9	<市民総体> 6 地区対抗本大会 (陸上、バレーボール、 ソフトテニス、卓球、 軟式野球、ソフト、バ ドミントン) 柔道 ラグビーフットボール クレ射撃 常任理事会	6 体力づくり功労者表彰 6~9 第47回国体夏季大会 13 県総体秋季大会 (クレ射撃) 13・20 県総体秋季大会 (陸上、バレーボール、 軟式野球、サッカー、 卓球、バスケット、柔 道、剣道、弓道、バド ミントン) 5・6 ニューズランド・ラ グビー交流	3	常任理事会 第23号広報紙発行	

以上のように事業を計画いたしました。  
皆様のご協力で藤沢市体育協  
会が更に大きく飛躍できますよ  
うよろしくお願い申し上げます。



## 平成4年度藤沢市体育協会収支予算書

### 1. 収入の部

項 目	予 算 額
体 協 費	15,840,000
体 協 費	15,840,000
補 助 金	5,680,000
委 託 料	7,827,000
賛 助 会 費	1,300,000
負 担 金	552,000
繰 越 金	364,853
雑 収 入	116,147

### 2. 支出の部

項 目	予 算 額
体 協 費	15,840,000
運 営 費	15,840,000
事 務 局 費	2,270,000
事 業 費	12,542,000
積 立 金	1,000,000
予 備 費	28,000